

NEW ORLEANS RASCALS

《新CD御案内》

2015年

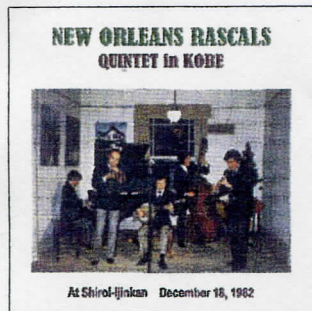


NORCD-057
¥2,000

ALTON PURNELL & NEW ORLEANS RASCALS JULY 16, 1976 At ASAHI SEIMEI HALL

アルトン・パーネルは、1950年代のジョージ・ルイス・バンドの独特のカラーを出した中心人物と言えるが、このスーパーピアノプレイヤーを迎えてまだ30代のラスカルズが最高の演奏で感激の共演を果たしている。

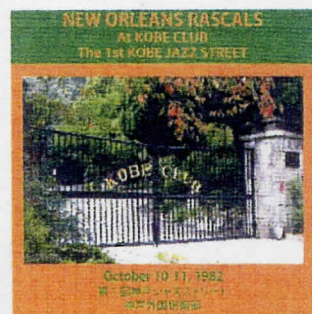
勿論全13曲はパーネルのピアノで、ヴォーカルも10曲。迫力満点のコンサートからミラクルサウンドが生まれている。



NORCD-058
¥2,000

NEW ORLEANS RASCALS QUINTET In KOBE At Shirot-ijinkan December 18, 1982

白い異人館はラスカルズの小編成サウンドを育ててくれた思い出の場所。1979年「クリスマス・イン・神戸」から始まり NOR-CD104 が既に制作されており、翌年1980年1月には、当時のLPレコードに録音されラスカルズクインテットが、VICTORより世に出された。そして1982年クリスマスパーティでの演奏が、今回のCDの内容でクインテットの軽快なリズム感で、夢心地の異人館となっている。



NORCD-059
¥2,000

NEW ORLEANS RASCALS At KOBE CLUB The 1st Kobe Jazz Street October 10-11, 1982

ラスカルズの第1回神戸ジャズストリートでの記録。1982年といえば、33年前、末広光夫氏の肝入りでスタートされたフェスティバルには10ヶ所の演奏会場が用意されプログラムに従って出演者も観客も移動して楽しむという今では各地で催されているが日本初のアイデアであった。

今は故人となられた末広光夫氏を偲び本CDも作成されたが御冥福を祈ります。



NORCD-060
¥2,000

NEW ORLEANS RASCALS In TOKYO At Nichifutsu Hall February 27, 1983 February 11, 1978 SUIDOBASHI SWING CAFÉ JAZZ CONCERT

東京では伝説的な「水道橋スイング」というジャズ喫茶主催のジャズコンサートに、ラスカルズは3回招待されているが、その中の2回の記録が収録されている。

昨年4月に他界した高居俊裕が、1983年にゲストで参加。素晴らしいニューオーリンズトランペットの演奏を残してくれており彼を偲んでCD前半に入れ1978年のラスカルズは後半となっている。若き高居俊裕27才のトランペットサウンドは感動的。